

PostfixAdminの使い方: 管理者の追加・削除方法

ここでは、PostfixAdminでの管理者の追加・削除方法について案内いたします。

(弊社メール専用サーバについては、こちらの[弊社ページ](#)をご確認ください)

管理者は、特権管理者と非特権管理者が存在します。違いは以下の通りです。

特権管理者：すべてのドメインの設定が可能

非特権管理者：特定ドメインの設定が可能

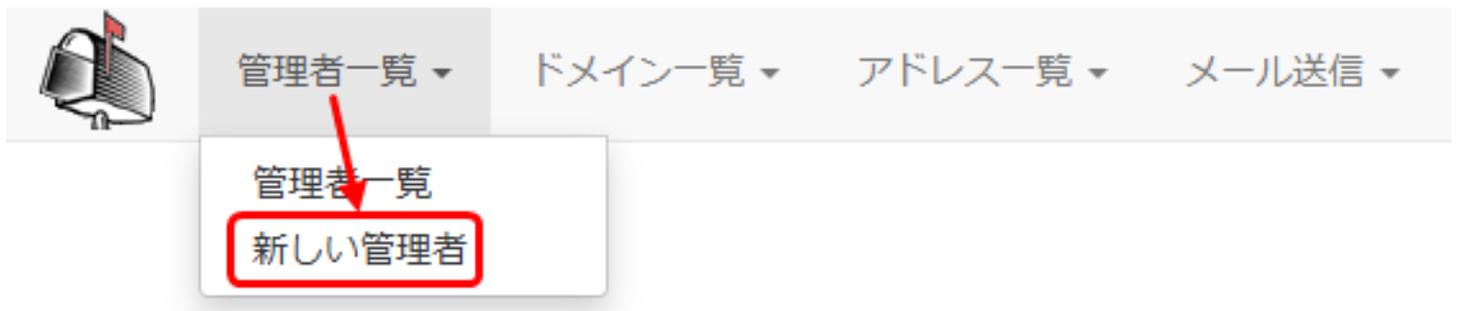
非特権管理者

を作成すると、特定のドメインの設定しかできないので、特定ドメインの管理を別の人に任せたい場合に適しています。

初期状態では、特権管理者が一つ設定されています。

管理者の追加方法

1. PostfixAdmin に特権管理者としてログインします。(ログインについては開始時にお渡ししたPDF をご参照ください)
2. 上部メニューから「管理者一覧」 「新しい管理者」へと進みます。



3. 必要な情報を入力します。(例として、example.jpを管理する非特権管理者を作成)

PostfixAdminの使い方: 管理者の追加・削除方法

新しいドメイン管理者の追加

管理者
メールアドレス

パスワード

パスワード (確認)

特権管理者
特権管理者はすべてのドメインにアクセスが可能で、ドメインと管理者アカウントを管理できます。

ドメイン

アクティブ

[管理者追加](#)

管理者 : 管理者のメールアドレス (例 : admin@ドメイン名)

パスワード : この管理者がPostfixAdminログインに使用するパスワード

パスワード(確認) : 上記パスワードと同じものを入力

特権管理者 : 特権管理者としたい場合チェック

ドメイン : 非特権管理者の場合に、管理を任せたいドメインを選択

アクティブ : この管理者を有効とするためにチェック

PostfixAdminの使い方: 管理者の追加・削除方法

4. 「管理者追加」ボタンをクリックして新しいドメインを追加します。

5. 上部メニューから「管理者一覧」 「管理者一覧」へと進み、追加した管理者が表示されているか確認して完了となります。



管理者	ドメイン数	アクティブ	最終更新日		
admin@example.com	特権管理者	はい	2025-02-03	編集	削除
admin@example.jp	1	はい	2025-02-03	編集	削除

⊕ 管理者追加 📄 このリストを CSV ファイルとしてダウンロード

管理者の削除方法

管理者を削除しても、ドメインやメールボックスに影響はありません

特権管理者が一つしかない状態で、その特権管理者を削除するとログインできなくなりますので

PostfixAdminの使い方: 管理者の追加・削除方法

ご注意ください。(ログインできなくなった場合は弊社にご連絡ください)

1. PostfixAdmin に特権管理者としてログインします。(ログインについては開始時にお渡ししたPDF を参照ください)

2. 上部メニューから「管理者一覧」 「管理者一覧」へと進みます。



3. 削除したい管理者の「削除」ボタンをクリックします。(ここでは、admin@example.jpを削除)

管理者	ドメイン数	アクティブ	最終更新日		
admin@example.com	特権管理者	はい	2025-02-03	編集	削除
admin@example.jp	1	はい	2025-02-03	編集	削除

⊕ 管理者追加 📄 このリストを CSV ファイルとしてダウンロード

4. 確認ダイアログが表示されるので、「OK」をクリックして削除を確定します。

mail.securemails.jp の内容

本当に管理者 admin@example.jp を削除してもよろしいですか?

OK

キャンセル

一意的なソリューション ID: #1095

製作者: Prox System design

最終更新: 2025-02-04 02:13